

エクセルで管理表を作成したい<在庫管理の担当者向け>

エクセル関数を使った 在庫管理表の作り方と運用方法

ReiWorQ

目次

- はじめに
- 在庫管理表の作り方
 - ・ 在庫管理表でできること
 - ・ エクセル在庫管理表の作り方
- エクセルで在庫管理を行う際の注意点
 - ・ 商品・備品の管理ルールを作る
 - ・ 在庫管理表には適切な項目を設定する
 - ・ 在庫管理表の運用ルールを作る
- RPA導入で在庫管理をよりスムーズに！
 - ・ RPAが実現する業務効率化
 - ・ RPAでオフィス業務の悩みを解決
 - ・ ReiWorQのサポート内容
- スターティアレイズのソリューション「ReiWorQ」
 - ・ RoboTANGO
 - ・ Robo-Pat
 - ・ WinActor
 - ・ BizteX cobit
 - ・ DX Suite
- おわりに

はじめに



在庫管理とは、商品や原材料、仕掛品など、企業が保管する品目や数量、入出庫日などを管理することを行います。

在庫は企業の利益を算出する上で欠かせない指標となるため、適正に調整することが求められており、自社に合わせた最適な「在庫管理表」にて管理・運用することが欠かせません。

しかし、どんな在庫管理表が適しているのかと、頭を抱えている現場担当者が多いのではないのでしょうか。

エクセルで在庫管理表を作成する方法には、「マクロ」を使用する場合と、「関数」を使用場合があります。

今回は、初めてでも作りやすい「関数」を用いた在庫管理表の作成方法を、詳しく解説します。



在庫管理表の作り方

在庫管理表でできること

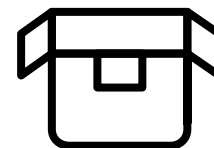
エクセル関数を用いた、基本の在庫管理表の作り方について解説します。
在庫管理表を用いることで、例えば以下のような項目を瞬時に把握できるようになります。



月ごとの在庫数



現在の在庫状況



発注入庫が
必要な商品

エクセル在庫管理表の作り方

※ 1ヵ月分の在庫管理ができる在庫管理表

STEP 1

表の項目を決める

まずは在庫管理表で管理すべき「項目」を決めましょう。今回は、品目ごとに入出庫数と在庫数を管理するため、縦軸・横軸にそれぞれ下記の項目を設定します。

- 縦軸①

→ 品番、品目

- 縦軸②

→ 入庫数、出庫数、在庫数

- 横軸

→ 日付

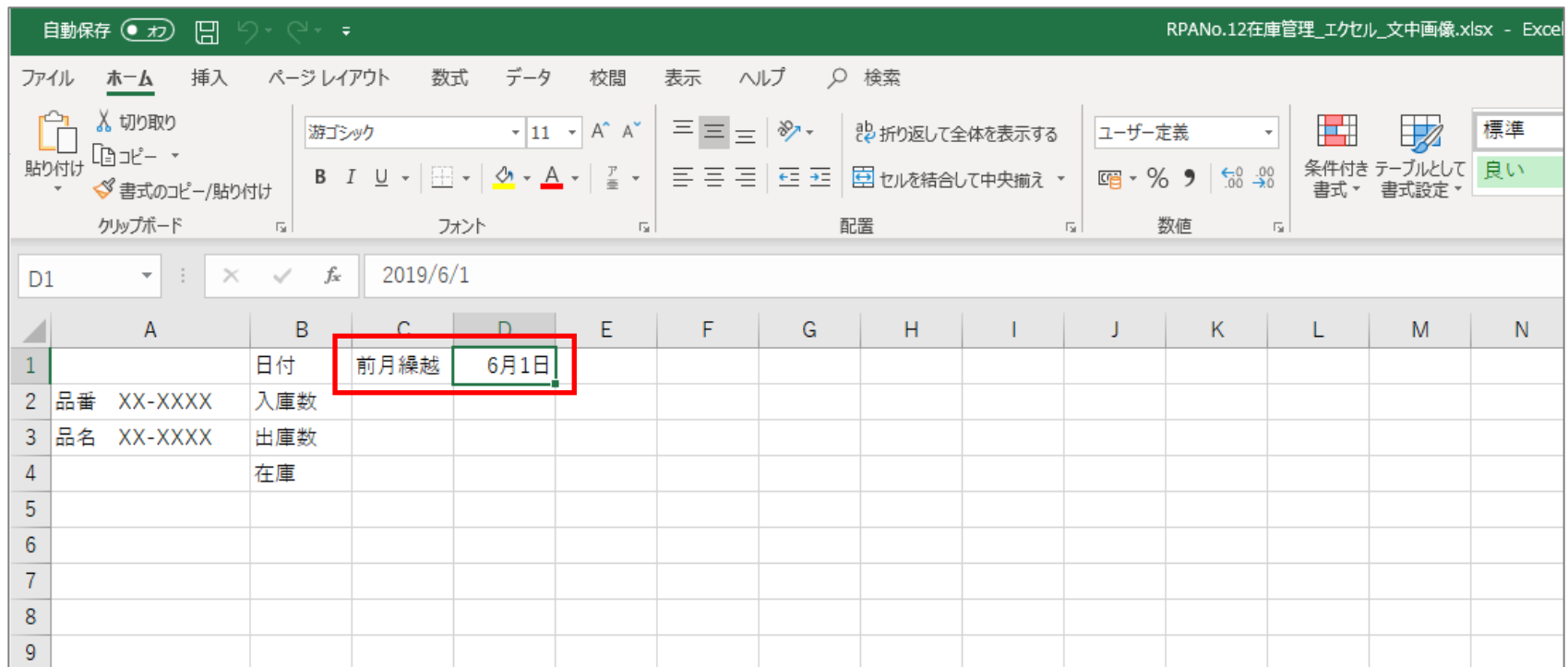
	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		日付	前月繰越	6月1日					
2	品番 XX-XXXX	入庫数							
3	品名 XX-XXXX	出庫数							
4		在庫							
5									
6									
7									

エクセル在庫管理表の作り方

STEP 2

横軸を設定する

1行目に横軸を設定します。「在庫」は前月分が繰り越されるため、日付軸の最初の列は「前月繰越」にします。前月繰越の次の列から6月分の入力欄として使用します。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1		日付	前月繰越	6月1日										
2	品番 XX-XXXX	入庫数												
3	品名 XX-XXXX	出庫数												
4		在庫												
5														
6														
7														
8														
9														

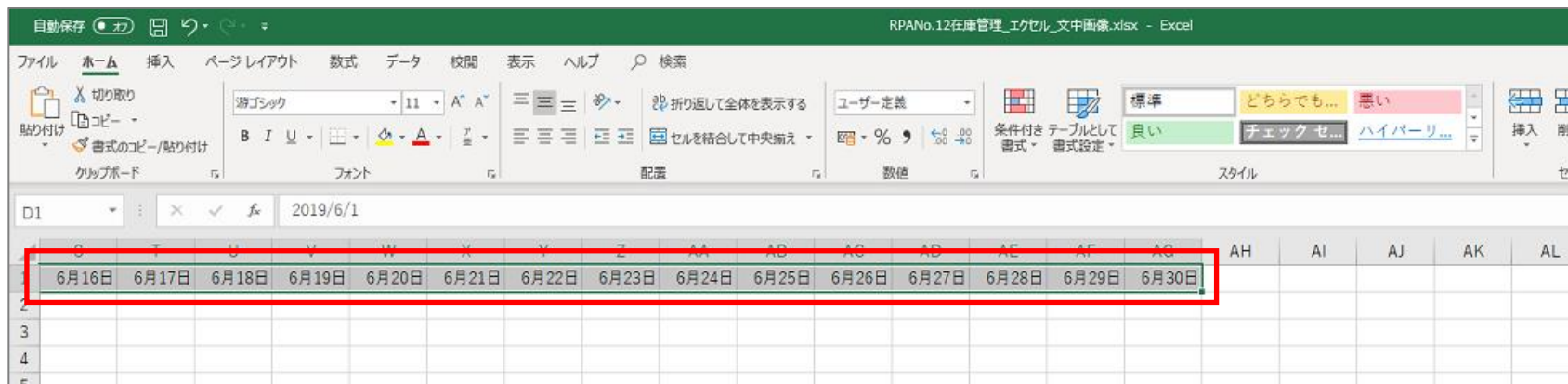
エクセル在庫管理表の作り方

STEP 2

横軸を設定する

「6月1日」まで入力したら、「フィルハンドル」を使って、6月2日以降の日付を自動入力しましょう。フィルハンドルとは、入力内容の「規則性」を読み取って連続したセルを自動で埋めてくれる便利な機能です。

「6月1日」と入力された[D1]のセルを選択し、セルの右下の角にポインターを合わせます。表示が「+」に変わったら、右にドラッグすると連続した日付が自動表示されます。6月30日までの日付が入力されていることを確認しましょう。



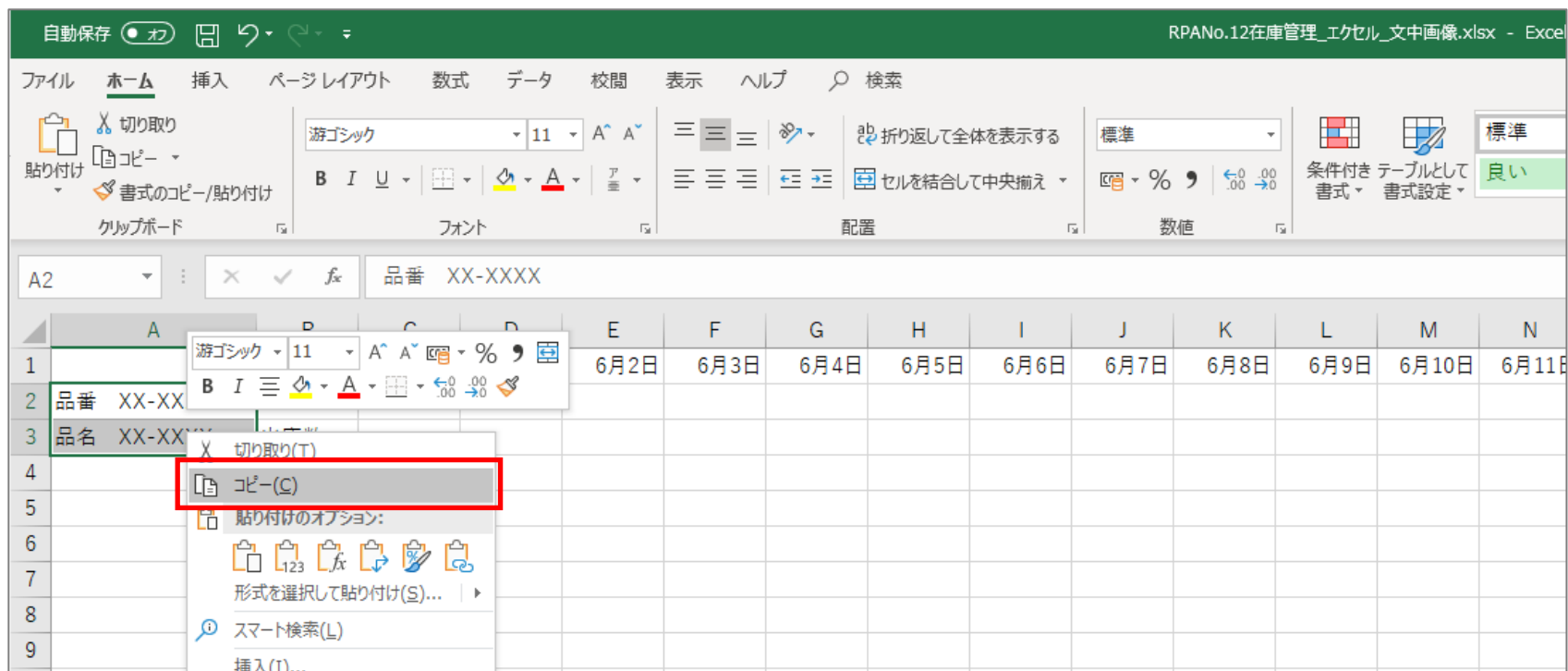
	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL
1		6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月21日	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	6月26日	6月27日	6月28日	6月29日	6月30日																				
2																																				
3																																				
4																																				
5																																				

エクセル在庫管理表の作り方

STEP 3

縦軸①を設定する

「品番」と「品目」を入力する「縦軸①」を準備しましょう。「品番」と「品目」を選択して右クリックで「コピー」を選択し、選択範囲をコピーします。

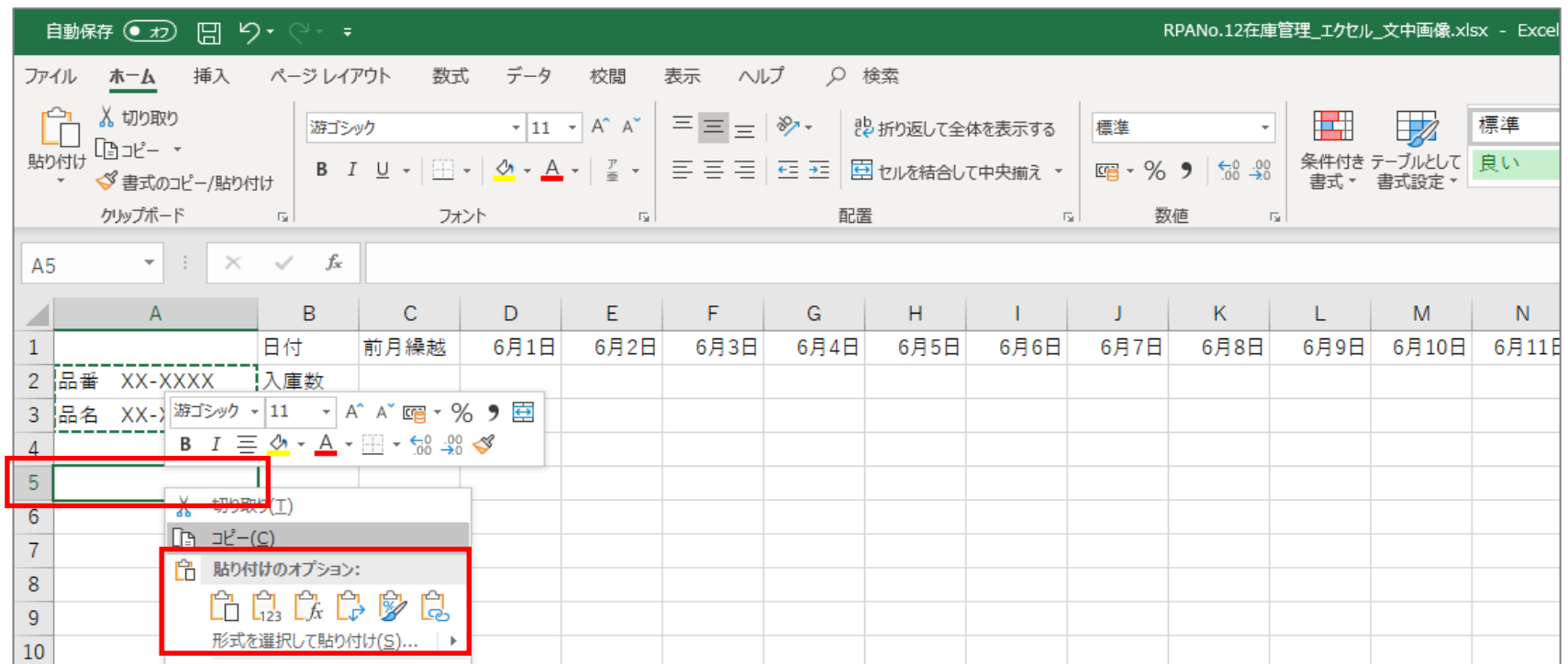


エクセル在庫管理表の作り方

STEP 3

縦軸①を設定する

[A5]のセル上で右クリックして「貼り付け」を選び、先ほどコピーした「品番」と「品目」の項目を貼り付けます。管理したい品目数に応じてこの作業を繰り返します。

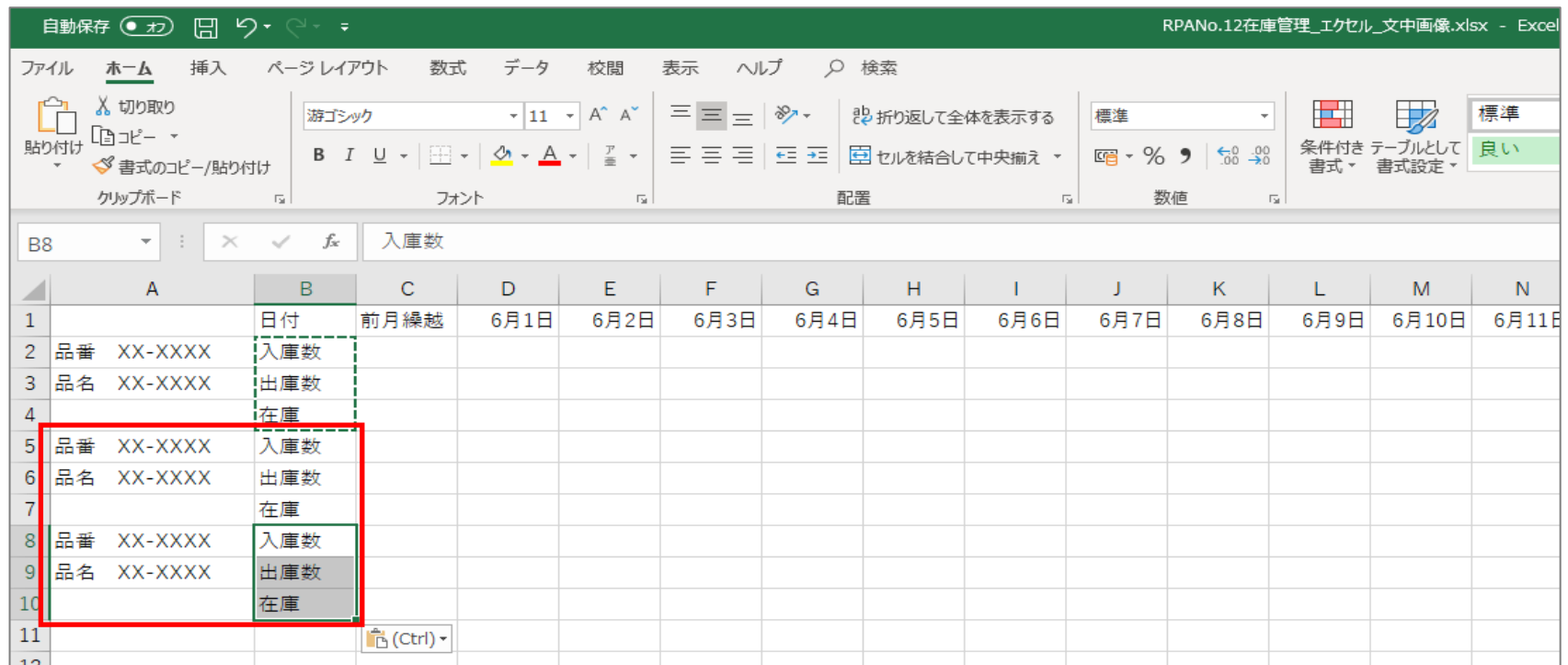


エクセル在庫管理表の作り方

STEP 4

縦軸②を設定する

入庫数・出庫数・在庫数について、[STEP③]と同じ手順で設定をします。これで[STEP①]で設定した項目の入力が完了します。



Excel spreadsheet showing a warehouse management table. The table has columns for dates (A to N) and rows for inventory items (1 to 12). A red box highlights the '入庫数' (Inventory In) column for items 5, 6, 7, 8, and 9. The '入庫数' column is highlighted in green.

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1		日付	前月繰越	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日
2	品番 XX-XXXX	入庫数												
3	品名 XX-XXXX	出庫数												
4		在庫												
5	品番 XX-XXXX	入庫数												
6	品名 XX-XXXX	出庫数												
7		在庫												
8	品番 XX-XXXX	入庫数												
9	品名 XX-XXXX	出庫数												
10		在庫												
11														
12														

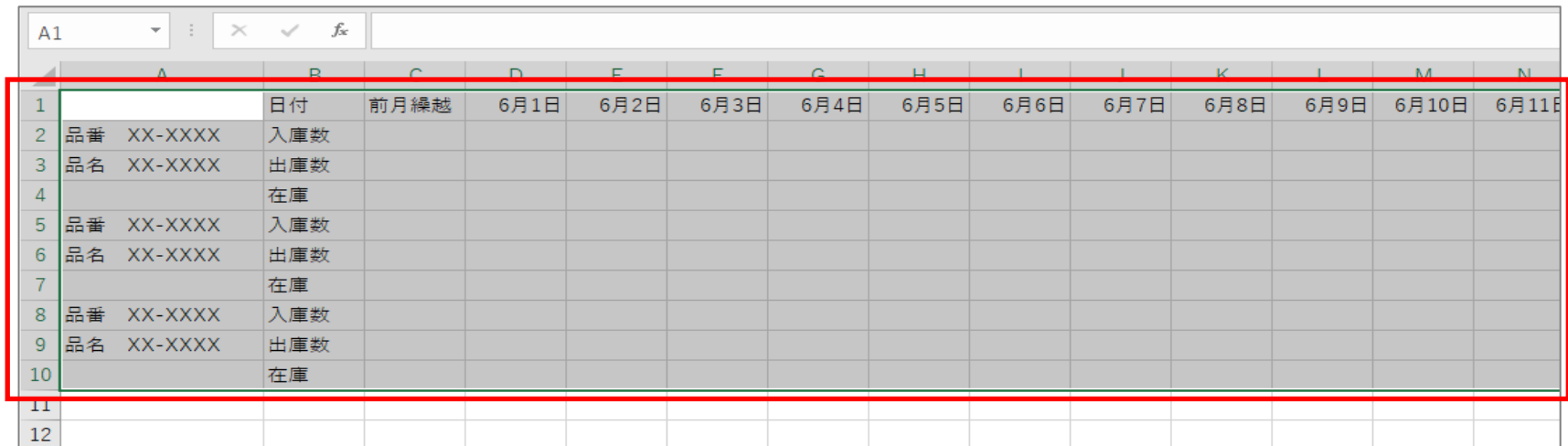
エクセル在庫管理表の作り方

STEP 5

テーブルの作成

[STEP①～④]が終わったら「テーブルの作成」をします。テーブルを作成すると、エクセルのワークシート内の表が「ひとまとまりのデータ」として扱いやすくなります。

[STEP①～③]で作成した範囲を全て選択します。[A1～A10]のセルを選択し、[shift]キーと[ctrl]キーを同時に押しながら、カーソルキー[→]を2回押すと、文字列が入力されたセルの先端（6月30日）まで瞬時に選択することができます。



	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1		日付	前月繰越	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日
2	品番 XX-XXXX	入庫数												
3	品名 XX-XXXX	出庫数												
4		在庫												
5	品番 XX-XXXX	入庫数												
6	品名 XX-XXXX	出庫数												
7		在庫												
8	品番 XX-XXXX	入庫数												
9	品名 XX-XXXX	出庫数												
10		在庫												
11														
12														

エクセル在庫管理表の作り方

STEP 5

テーブルの作成

「挿入タブ」から「テーブル」をクリックします。下記のようなウィンドウが表示されたら、選択範囲に間違いがないことを確認して「OK」をクリックします。

The screenshot shows the Microsoft Excel interface with the 'Insert' tab selected. The 'Table' button in the 'Tables' group is highlighted with a red box. Below the ribbon, a dialog box titled 'テーブルの作成' (Create Table) is open, also highlighted with a red box. The dialog box contains the following text:

テーブルの作成 ? X

テーブルに変換するデータ範囲を指定してください(W)

☐ 先頭行をテーブルの見出しとして使用する(M)

OK キャンセル

The background spreadsheet shows a table with columns A through N and rows 1 through 15. The data in the table is as follows:

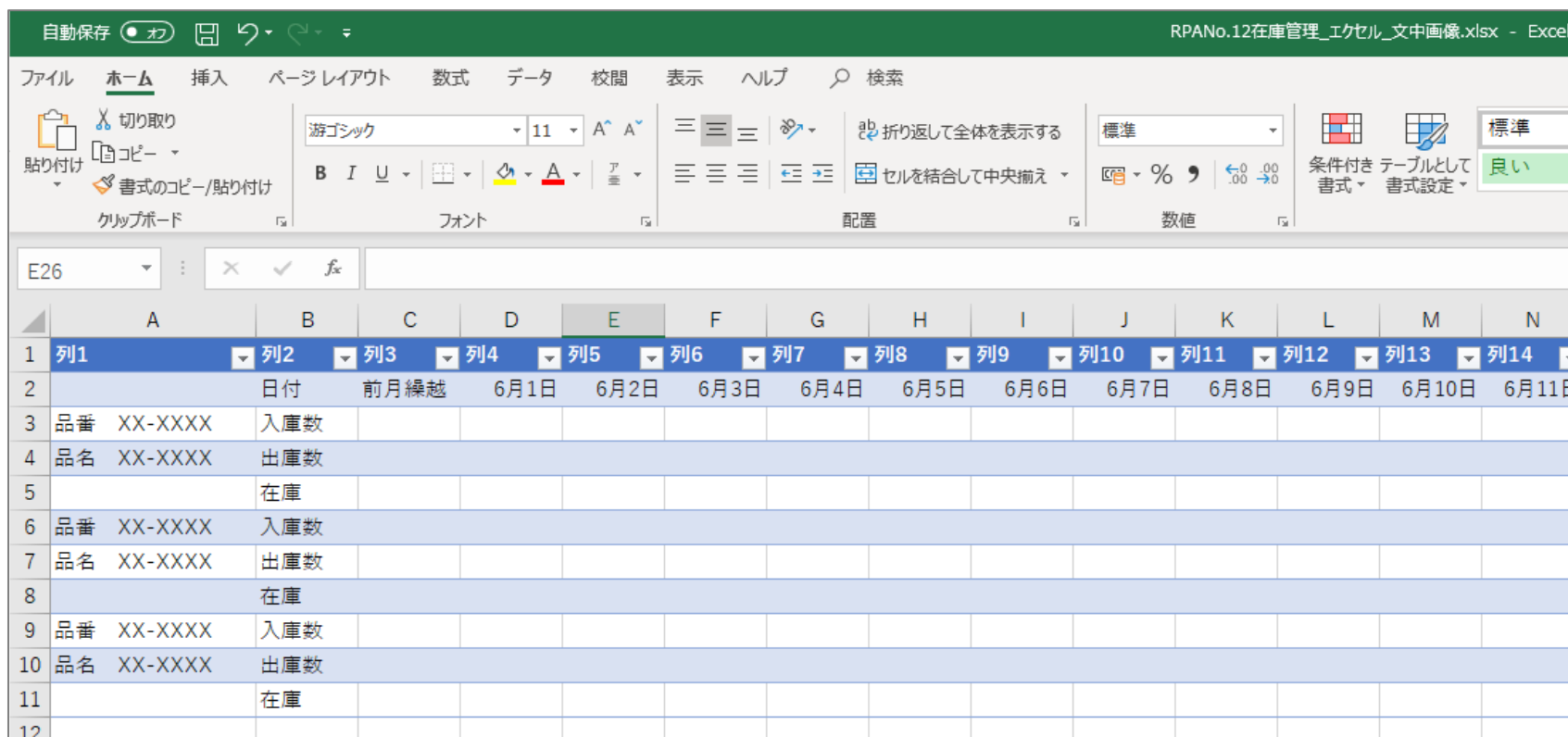
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1		日付	前月繰越	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日
2	品番	XX-XXXX	入庫数											
3	品名	XX-XXXX	出庫数											
4			在庫											
5	品番	XX-XXXX	入庫数											
6	品名	XX-XXXX	出庫数											
7			在庫											
8	品番	XX-XXXX	入庫数											
9	品名	XX-XXXX	出庫数											
10			在庫											
11														
12														
13														
14														
15														

エクセル在庫管理表の作り方

STEP 5

テーブルの作成

下記のような画面が出たら、テーブルが完成です。



列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14
	日付	前月繰越	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日
品番 XX-XXXX	入庫数												
品名 XX-XXXX	出庫数												
	在庫												
品番 XX-XXXX	入庫数												
品名 XX-XXXX	出庫数												
	在庫												
品番 XX-XXXX	入庫数												
品名 XX-XXXX	出庫数												
	在庫												

エクセル在庫管理表の作り方

STEP 6

関数を入力する

日々の在庫数を自動で算出するため、関数を入力します。6月1日の在庫数(セル[D5])を求める関数を[D5]に入力すると、6月1日の在庫数が自動計算され、表示されます。

在庫数 = 前月繰越 + 入庫数 - 出庫数

D5 = C5 + D3 - D4

D5															
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	
1	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
2		日付	前月繰越	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	
3	品番	XX-XXXX	入庫数	28											
4	品名	XX-XXXX	出庫数	36											
5		在庫	50	42											
6	品番	XX-XXXX	入庫数												
7	品名	XX-XXXX	出庫数												
8		在庫													
9	品番	XX-XXXX	入庫数												
10	品名	XX-XXXX	出庫数												
11		在庫													
12															

エクセル在庫管理表の作り方

STEP 6

関数を入力する

日付入力の際に使用した「フィルハンドル」は、関数にも使用できます。フィルハンドルを使って[D5]のセルから右にドラッグすれば、手動で関数を入力しなくても自動で日毎の在庫数を求める関数が入力されます。

在庫管理表の項目は企業によって異なりますので、必要に応じて項目を加減して、用途に合った表にカスタマイズしてください。

D5															
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	
1	列1	列2	列3	列4	列5	列6	列7	列8	列9	列10	列11	列12	列13	列14	
2		日付	前月繰越	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	
3	品番 XX-XXXX	入庫数		28											
4	品名 XX-XXXX	出庫数		36											
5		在庫	50	42											
6	品番 XX-XXXX	入庫数													
7	品名 XX-XXXX	出庫数													
8		在庫													
9	品番 XX-XXXX	入庫数													
10	品名 XX-XXXX	出庫数													
11		在庫													
12															



エクセルで 在庫管理を行う際の注意点

商品・備品の管理ルールを作る

商品や備品の在庫管理は、事前に管理ルールを明確にしておくことが大切です。
在庫の保管場所の棚・列・段に番号を振り、「〇〇は棚Aの3列2段目」など商品毎に保管場所を決め、誰でも場所の把握や的確な指示出しができる管理体制を整えておくとういでしょう。

在庫のロケーション管理の例

列	1	2	3	4	5	
						5
						4
						3
			3列 2段目			2
						1
						段

備品利用方法のルールを定めることで、備品の所在が把握しやすくなるだけでなく、紛失防止にも役立ちます。

- 特定の備品を借りるには上長の承認が必要
- 〇個までしか利用できない
- 〇時までには返却しなければならない

在庫管理表には適切な項目を設定する

在庫管理表は、用途に合わせて適切な項目設定を行うことが重要です。

一言で「在庫」と言っても、製造業務に使用する部品なのか、小売業務で扱う商品なのか、返却が必要な社内の共有備品なのかでは、在庫管理表に設けるべき項目は異なります。

設定項目の例

- 製造業で現場スタッフが在庫管理する場合
→ 「品番」「仕損数」「ロット数」「保管場所」など
- 返却が必要な共有備品の場合
→ 「利用者」「利用数量」「返却日」など

在庫管理表の運用ルールを作る

正確な数字を管理するために、運用ルールを設けることが大切です。
適切な設定項目を設けた管理表ができたとしても、表の管理・運用に不備があれば意味を
なしません。管理表の運用マニュアルを作成し、管理に携わる関係各所で共有しましょう。





RPA導入で
在庫管理をよりスムーズに！

RPAが実現する業務効率化



■在庫管理をスムーズにする「RPA」

RPA (Robotic Process Automation) は、ロボットによる業務の自動化を指します。日々管理すべき在庫の種類や数が大規模な場合、RPAを導入すれば、よりスムーズに在庫管理を行うことができます。

■RPAは定型業務が得意

RPAは、データ入力などの定型作業を得意とし、在庫の報告業務や一定数を下回った商品の発注業務などを自動化することも可能です。人間に代わりこれらの業務をRPAが行うことで、ヒューマンエラーの予防や大幅な時間削減が可能です。

■RPAで業務効率化ができる

イレギュラーな事案に、適切に判断を下して行動することは人間にしかできませんが、定形業務の自動化は大幅な時間や人的コストの削減につながります。RPAをうまく取り入れて、業務の効率化を図ってみてはいかがでしょうか。

RPAでオフィス業務の悩みを解決

RPAの導入で、あらゆる定型業務・単純作業の自動化が可能になります。「ReiWorQ(レイワーク)」は多忙な業務や人手不足、業務効率化の課題を解決するお手伝いをいたします。



生産性の向上

単純作業をすばやく処理！
労働時間を問わず働く。



品質の向上

大量データの連続処理も可能！
自動処理かつ正確。



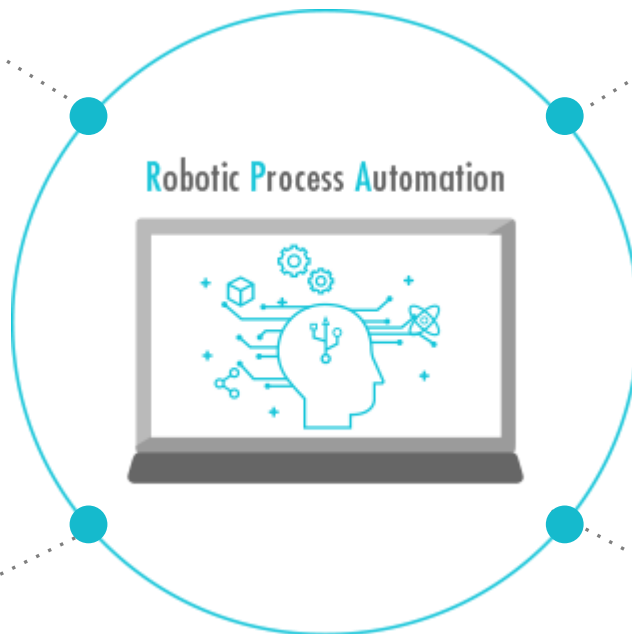
働き方改善

夜間や休日も社員の
代わりにフル稼働！



人材の適正配置

単純作業に埋もれていた人材を
コア業務に集中！



ReiWorQのサポート内容

自社でRPAを活用いただくため、導入前のトライアルフォローから、導入後のサポートまで、専任担当者がトータルサポートいたします！

自動化対象業務の選定



自動化する業務の洗い出しや、どの業務を自動化するかを選定をお手伝いいたします。

ニーズに合ったツールを提案



業務のニーズに最適なRPAツールをご提案します。トライアルにてお試しください。

勉強会で担当者を育成



トライアル期間中に勉強会を実施。RPA担当者の操作スキルアップのフォローを行います。

充実のサポート窓口



電話・メール・専用ヘルプサイト・オンライン（Web会議など）にてサポートいたします。

ソリューション (ReiWorQ)

ReiWorQ

Reincarnate

生まれ変わらせる



Work

仕事



Quality / **Q**uest / **Q**uick

良質・追求・速い

RPA
Robo-Pat DX

現場向け
RPAツール

 **WinActor**®

業務システム向け
RPAツール

BizteX cobit
ビズテックス コビット

国内初クラウド型
RPAツール


DX Suite
Leading the Digital.

大量の書類業務向け
AI-OCRツール

 セキュア
SAMBA

安全・簡単・高速な
オンラインストレージ



次世代型RPAのRoboTANGOは
1つのライセンスを複数の端末で
利用可能！より効率的にロボッ
トを作成・利用できます！

特徴

RoboTANGOは、デスクワークにおける単純作業を自動化することができるため、手作業よりも正確かつ効率的に行うことができます。

また24時間365日休みなく稼働できるため、働き方の改善や生産性の向上に期待できます。させることで、あらゆる業務を自動化することが可能となります。

1 複数のPCから利用が可能

1つのライセンスを切り替えて、**複数のPC端末**でご利用が可能です。

2 録画機能で簡単ロボット作成

自動化させたい業務の**操作を録画する方法**で、ロボットを作成することができます。

3 ご自身でロボット作成ができる

導入後までしっかりと**サポート**いたします。
お客様ご自身でロボットを作成できるまで、**伴奏フォロー**※します。

操作画面（ロボ作成画面）



※「it takes two to tango」と絡め、「共に奏でる」という意味合いで「伴奏フォロー」という言葉を使用しています。



特徴

通常、人がシステム操作を行う場合はPC上に表示されている情報を目で認識しマウスとキーボードを使って適切な場所にデータを入力したり、保存や印刷などの処理を行っています。

ロボパットは高度な画像認識機能により人の目の代わりとなってPC上の画面を認識し、対象となる画面のマウス・キーボードの操作を覚えさせることで、あらゆる業務を自動化することが可能となります。

1 導入が簡単

中小企業でのご利用をターゲットに開発されたものであるため、**パソコンにインストールするだけで簡単に**ご利用いただけます。

2 パソコン1台～ご利用可能

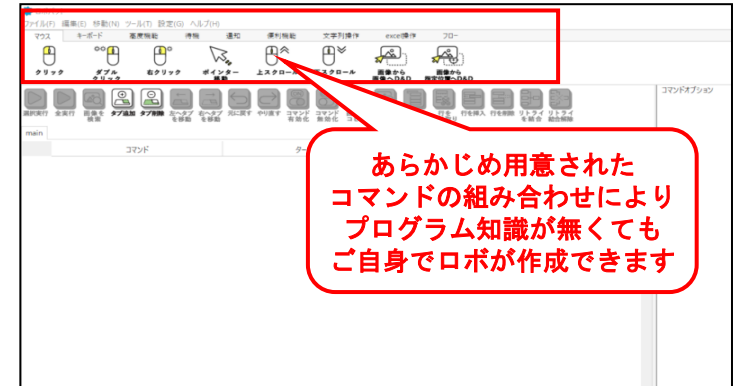
パソコン1台からの部分的な導入からはじめられ、**料金設定もご利用台数単位**なので、必要に応じたミニマムスタートが可能です。

3 ご自身でロボ作成ができる

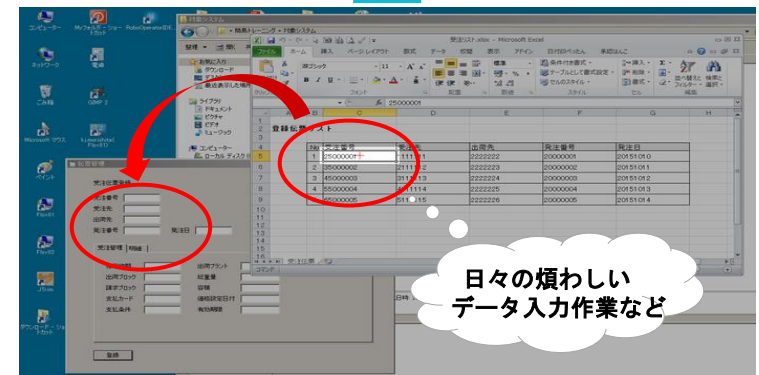
プログラム知識がなくても、あらかじめ用意された**コマンドの組み合わせにより、簡単に自動処理ロボを作成**することができます。

業務自動化のためのロボットをご自身で作成することが可能！
自動化できる業務の棚卸しからはじめてみませんか？

操作画面（ロボ作成画面）



パソコン上の業務処理をロボット作成で自動化！





導入数日本一のRPA

自動化できる業務の棚卸しから
はじめてみませんか？

特徴

フローチャート画面でドラッグ&ドロップ、クリック操作で編集可能。自動生成されたシナリオをグルーピングしたり、条件分岐を追加したりして、自動化する業務に合わせたきめ細やかなシナリオを編集できます。

記録したシナリオをそのまま実行することも可能ですが、動作条件を編集すると、他の場面でも使えるシナリオにすることができます。専用エディタによるGUI操作はとても簡単です。

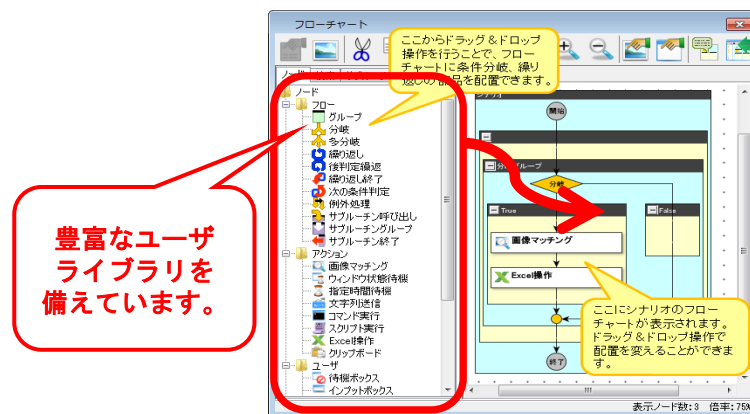
- 1 あらゆるアプリに対応！
- 2 特別な環境構築は不要！
- 3 ご自身でロボ作成ができる

Windowsで操作可能なソフトに対応。
IEやOffice製品、ERP、OCR、電子決済、個別の業務システムまで
あらゆるアプリケーションの操作が可能。

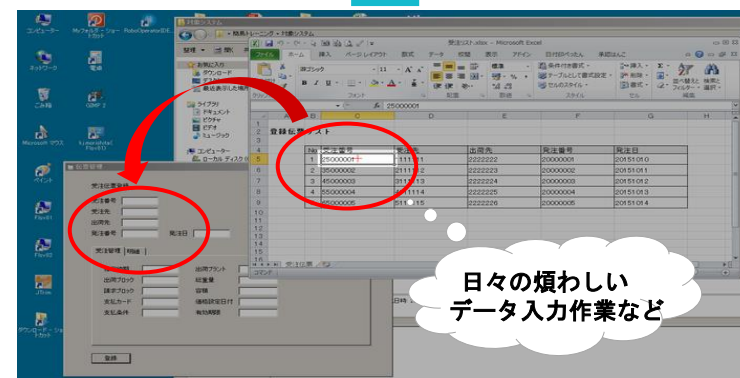
PCへインストールするだけですぐに使用可能です。
インストール作業も簡単です。

WinActorは**操作を録画し、自動でシナリオを生成**するのでプログラミングの知識は不要です。手動でのシナリオ作成も可能です。

操作画面（ロボ作成画面）



パソコン上の業務処理をロボット作成で自動化！



BizteX cobit

ビズテックス コビット

国内初のクラウドRPA

自動化できる業務の棚卸しからはじめてみませんか？

特徴

BizteX cobitは、国内初のクラウドRPAです。クラウド型のため、作業環境に縛られず多拠点の企業様でも外出が多い方でも在宅勤務の方でもご利用いただくことができます。

直感的な操作で誰でも簡単にロボット作成ができ、オンプレミス型よりもご利用までの期間を必要としないため、お申込みいただいてからスピーディな導入が可能となります。

- 1 安全運用できるセキュリティ環境
- 2 スピーディな機能サービス改善
- 3 地方でも安心充実サポート

各種**認証制度やツール**を活用し、万全なセキュリティ環境で稼働しているため、クラウド型でも安心。各社セキュリティシートへの記載も対応。

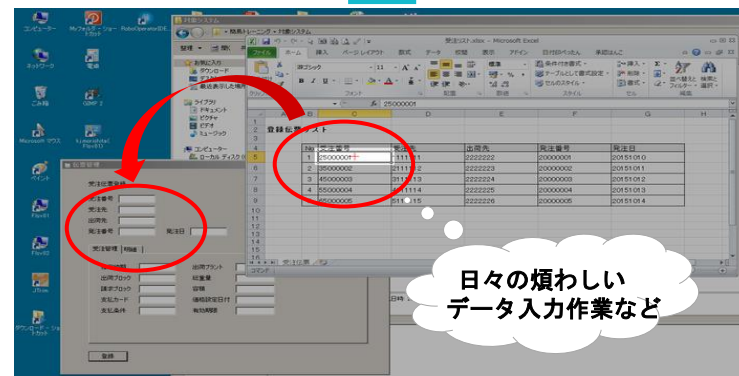
クラウドサービスのため、**柔軟な機能の改善・追加**が可能。反映された追加機能はインストールし直す必要なくアップデートが可能です。

導入前のトライアル時から導入後まで弊社の**専任担当者**がサポート。オンライン対応も可能なので、企業所在地に関わらず安心。

操作画面（ロボ作成画面）



パソコン上の業務処理をロボット作成で自動化！





識字率90%以上のAI-OCR

大量の書類がある業務を
見直しませんか？

特徴

従来のOCRでは「文字認識の精度が低い」「読取位置の調整が必須」
「チェック作業に時間がかかる」といった非効率な業務が発生する課題がありました。

AI-OCRは、従来のOCRにAIのDeep Learning（ディープラーニング）機能を取り入れることで、手書き文字の認識精度が向上し、非定型書類の処理・チェック作業の効率化を実現できるようになりました。

1 高精度な文字認識

様々なユーザーの**手書き文字**を高精度でデジタルデータ化。**乱筆文字**も高い精度で読み取りが可能。Deep Learningは使うほど賢くなります。

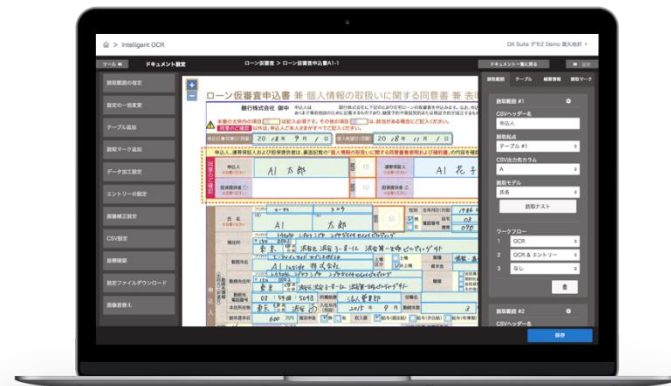
2 簡単な操作

読み取りたい範囲を指定するだけで、何枚でも自動認識。**解像度や傾きの補正、文字以外の除去**などを、バックグラウンドで自動処理します。

3 ワークフロー機能

データ登録作業の**AIサポート**、データ確認サポート、データ登録や確認の複数回チェックのサポートなど、データチェックの基本機能が充実。

操作画面



高精度の文字認識！



おわりに

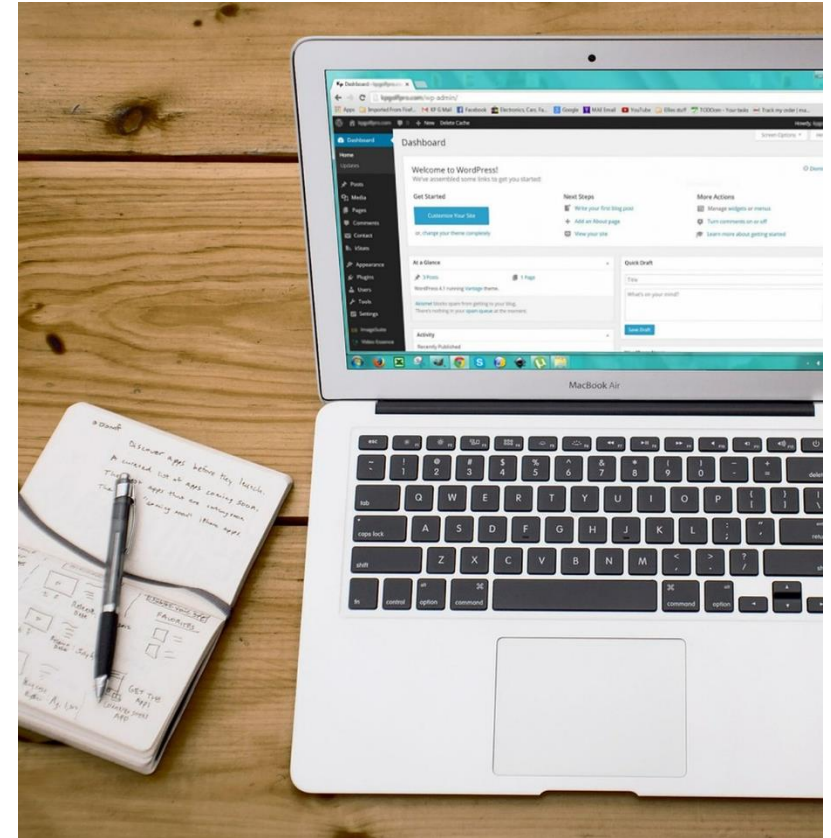
在庫管理表の作ること、**「月ごとの在庫数」「現在の在庫状況」「発注在庫が必要な商品」**などの項目を、瞬時に把握することができます。

今回は、エクセル関数を使った在庫管理表の作り方と運用方法をご紹介します。

運用前には適切な項目を設定したり、商品・備品の管理や運用の際のルールを作ることが重要です。

よりスムーズに在庫管理を行うためには、あらゆる定型業務・単純作業の自動化を実現する「RPA」の導入も検討してみてください。

自社に合わせた最適な在庫管理表を作成・運用して、効率良く、正確に、在庫管理を行いましょう。



エクセルで管理表を作成したい＜在庫管理の担当者向け＞

エクセル関数を使った 在庫管理表の作り方と運用方法

お問い合わせ

スターティアレイズ株式会社

〒163-0919
東京都新宿区西新宿2丁目3-1 新宿モノリス19F
Tel: 0120-277-031
Email: info@reiworq.com

ReiWorQ 専用サイト
<https://reiworq.com/>



本資料についてのお問い合わせ、ReiWorQ「RPAソリューション」に関するご相談は上記までご連絡ください。

本資料の無断複製（コピー、スキャン等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。